



### ■災害による停電発生時

- ・停電復旧時に意図しない作動を防ぐため、特にヒーターを内蔵した電気ストーブなどの電熱器具は、電源プラグをコンセントから抜きましょう。



### ■停電復旧時

- ・浸水などの被害を免れた電気機器を使う際は、機器の外観に異常がないか、電源プラグやコードに損傷はないかなどを確認してから分電盤のブレーカーを入れ、機器の電源プラグを1台ずつコンセントに差し、様子を確認しながら使用しましょう。

### ●みんな気をつけて●

- ・地震や台風などの自然災害による停電後、電気が復旧したことにより発生する火災を通電火災といいます。
- ・通電火災は、停電後の電気の復旧時に、電気ストーブなどの電熱器具が意図せず作動し、可燃物と接触して起こる場合や、水没したり損傷したりした電気機器に電気が流れることで発生する場合などがあります。

### ■心配なときは、お住まいの自治体の消費生活センター等にご相談ください

消費生活相談窓口（鹿屋市消費生活センター） ☎ 0994(31)1169 消費者ホットライン ☎ 1 8 8



写真：新富公民館での講座の様子

## 肝付町での ベトナム紹介講座

7月と8月に町内にある五つの公民館（北方公民館、前田公民館、波野公民館、新富公民館、岸良公民館）を訪れ、ベトナムについて紹介する講座を行う機会をいただきました。対象は主に高齢の方々に、普段あまり海外の文化に触れることが少ない皆さんにとって、ベトナムという国はまだ遠い存在であるように感じられたかもしれません。

しかしながら、講座が始まると皆さんはとても熱心に耳を傾けてくださり、初めて聞くベトナム語の響きや文化の話に大きな関心を示してくださいました。講座の中では、ベトナムの基本的な挨拶や簡単な数字の数を一緒に練習しました。例えば「こんにちは」「さようなら」といった表現を声に出して繰り返し、少しずつベトナム語のリズムや発音に慣れていただきました。

また、講座の後半にはベトナムの伝統的な遊びも体験していただきました。日本の遊びと似ている部分もあれば、違った動きやルールもあり、最初は戸惑いながらも、次第に笑い声が広がり、とても賑やかな雰囲気となりました。

今回の講座を通じて、少しでもベトナムが身近に感じられるきっかけになればと心から願っています。文化や言葉を共有することは、人と人との距離を縮める大切な架け橋になると思います。今後もこのような交流を続けていくことで、肝付町の皆さんにとってベトナムがより身近な存在となり、相互理解が深まっていけば嬉しいです。